

# あしきた 8

2010. 8.12 No.68

<http://www.ashikita-t.kumamoto-sgn.jp>

子ども体験  
ラフティング教室



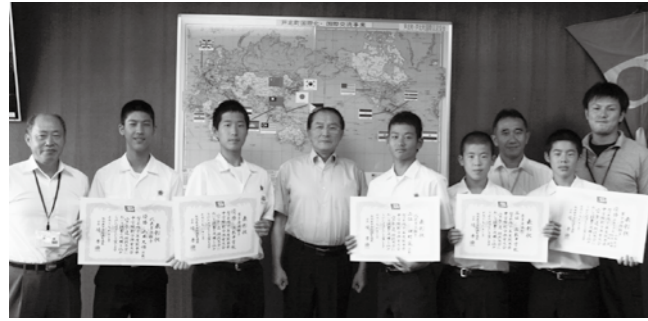
国勢調査

平成22年10月1日



# 佐敷中空手道部 熊本県中体連優勝報告

熊本県中学校総合体育大会で男女団体組手・男女個人組手で、佐敷中空手道部が、見事優勝し、完全制覇しました。7月28日(水)、役場を訪れ竹崎町長に優勝報告を行いました。竹崎町長は、「普段、皆さんの練習を見ている分、この快挙は喜びもひとしおです。頂点を目指し今後も頑張ってください。」と激励しました。選手たちは、「九州大会、全国大会に向けて厳しい練習を更に積み、自分たちの力を発揮します。」と健闘を誓いました。



平成22年度熊本県中学校総合体育大会(全九州予選)▷期日 7月25日(日)▷場所 大津町総合体育館

- 男子団体組手 優勝 佐敷中学校 ●女子団体組手 優勝 佐敷中学校
- 代表男子個人組手 優勝 山本大悟(佐敷中3年) 2位 田村 嵐(佐敷中2年)
- 代表女子個人組手 優勝 釜みなみ(佐敷中2年)
- 男子団体形 3位 佐敷中 ●男子個人形 4位 山本大悟(佐敷中3年)

第22回 熊本県中学生空手道大会(全中予選)▷期日 6月13日(日)▷場所 菊池市総合体育館

- 男子団体組手 優勝 佐敷中学校 ●女子団体組手 優勝 佐敷中学校
- 男子個人組手 2位 松本裕輔(佐敷中3年) 3位 山本 大悟(佐敷中3年)
- 女子個人組手 優勝 釜みなみ(佐敷中2年) 3位 才保 なな(佐敷中3年)
- 男子団体形 2位 佐敷中

(敬称略)

## 熊本県消防協会芦北支部消防ポンプ操法大会

(敬称略)



芦北町第2分団の操法

7月25日(日)、津奈木町B&G体育館横駐車場で熊本県消防協会芦北支部消防ポンプ操法大会が開催されました。大会には、芦北町、津奈木町から6チームが参加。本町からは、ポンプ車の部に機動分団(芦北町役場)、小型ポンプの部に第2分団(田浦1~4、横居木)、第7分団(丸山、米田、高岡、古石、豊岡、大川内)が出場しました。

ポンプ車の部で優勝した機動分団と小型ポンプの部で優勝した第2分団は、8月22日(日)に荒尾市で行われる県大会に出場します。



機動分団(左から早稲田、松下、橋口、松田、橋本)



第2分団(左から平松、白濱、田多良、川本)

【成績】(本町関係のみ)

- ◆ポンプ車の部 優勝 芦北町機動分団
- ◆小型ポンプの部 優勝 芦北町第2分団  
2位 芦北町第7分団

ヨイサー ヨイサー

## 町民総踊り in湯の香まつり



7月31日(土)、湯浦河川緑地公園で町民総踊りが開催されました。昨年度までは、花火大会時に町民総踊りを実施していましたが、今年度は、第20回湯の香祭りと同時に開催となりました。昨年よりも2団体多い17団体(725人)が参加し、それぞれ所属団体お揃いの法被や浴衣に身を包み、気持ちいい汗をかきながら「芦北音頭」、「芦北ハイヤ」を約1時間踊り、盛り上がりました。

## 柑橘選果施設整備工事落成 ~JAあしきた選果場~



選果場全景



選果機の始動式

JAあしきたが、これまで3か所あった柑橘選果場を1か所に統合し、甘夏やデコポンのブランド化を更に推進するために計画を進めてきた柑橘選果施設整備工事が完了しました。第1選果場の施設内に、最新鋭の甘夏とデコポンの選果機を導入して、「JAあしきた選果場」として生まれ変わりました。7月29日(木)に行われた落成式には、関係者約120人が出席し、新しい選果場の門出を祝いました。

「JAあしきたの高峰組合長が「国や県、1市2町の協力のもと、選果場が完成しました。もう一度、本気でブランドを復活させるために全力で取り組みます。」と挨拶されました。



フリートレー選果システム





芦北町童話発表会

入賞された皆さん

入賞者は、次のとおりです。(敬称略)

- ◇1年 優秀賞 大崎 匠 (湯浦) 入賞 藪下 奏 (佐敷)、 高森 陽菜 (大野)
- ◇2年 優秀賞 窪 星 (田浦) 入賞 田中 志歩 (大野)、 高田 咲 (湯浦)
- ◇3年 優秀賞 溝上 雄仁 (佐敷) 入賞 赤星 翔月 (湯浦)、 大岩 夏美 (田浦)
- ◇4年 優秀賞 桑本 七海 (佐敷) 入賞 藪下 実央 (田浦)、 今脇 智花 (湯浦)
- ◇5年 優秀賞 石村 隆一郎 (計石) 入賞 山下 慧 (佐敷)、 鬼塚 大輝 (湯浦)
- ◇6年 優秀賞 大瀬 果穂 (佐敷) 入賞 高上 和輝 (田浦)、 田中 芙実 (大野)

童話に親しもう  
**芦北町童話発表会**  
 7月22日(木)、社会教育センターで、童話に親しみ、読書意欲の向上と心豊かな人材の育成を図るため、芦北町童話発表会が開催されました。  
 発表会には、町内の小学校から各学年の代表40人が参加し、日頃の練習の成果を発揮されました。



発表する児童

竹本要作さん満100歳



7月22日(木)、五松園で、息子さん夫婦や娘さん、入所者、施設職員とともに竹本さんの100歳の到達を祝いました。お祝いに訪れた藤崎副町長が長寿の慶祝金を贈りました。一時期、食が進まず点滴をされていたようですが、現在は元気になられ食事もされています。  
 ご家族によると、竹本さんは、元鉄道マンで肥後もっこすだそうです。いつまでもお元気で毎日を過ごされることをお祈りします。

あしきた夕日と出逢うまち  
 ～第1回婚活イベント～



7月18日(日)、結婚・定住支援事業の第1弾として、あしきた夕日と出逢うまち～夏の体験&サンセットディナーの1日～を行いました。  
 町内男性と町外女性それぞれ13人が参加し、JAあしきたでのそば打ち体験や、夕日を見ながらのディナーなどを楽しみながら交流を深めました。  
 次回は10月頃の開催を予定しています。

ウィリアム先生帰国報告



平成20年8月4日から平成22年8月3日までの2年間、芦北町のALT(英語指導助手)として勤務されたウィリアム先生が、竹崎町長へ帰国報告のため役場を訪問されました。ウィリアム先生は、田浦小・計石小・田浦中・大野中に勤務され、英語に楽しく触れてもらうため、児童・生徒へ楽しめる英語指導をされました。また、日本文化に触れるため、尺八を習われていたそうです。英国へ帰国後は、歴史の教師になりたいそうです。

芦北のみなさんこんにちは。

私は、2年間ここ芦北で生活していましたが、残念なことに帰国する時が来てしまいました。この2年間はとても早く過ぎてしまったように感じます。英語のことわざがあります。“Time flies when you're having fun.” 意味は、「楽しい時は、早く過ぎる。」です。だから私がこの2年間が早く感じたことは、楽しかったということなのです。しかし、芦北町で楽しく過ごせ、ここで幸せに生活できたことは驚くことではありません。私の生徒や近所の方と一緒に仕事をしてくださったみなさんが、私にとっても優しくあったから当然なのです。

私は、熊本の色々な所に行きました。私は、ここに住んだことを誇りに思います。友達に芦北や阿蘇山、天草や黒川の写真を見せる時、みんな羨ましがります。芦北をはじめ熊本県にはいっぱいきれいな所があります。

私は芦北を忘れません。芦北のみなさん、本当にありがとうございました。



芦北での思い出を話されるウィリアム先生

カンボジアに  
 5校目の学校を



7月23日(金)、カンボジア学校建設に使ってくださいと芦北町建築組合(荒木肇組合長)より町国際交流協会(竹崎一成会長)へ寄附金が贈られました。  
 建築組合は2年前にも多額の寄附をされています。「今回も組合理事会全会一致で寄附することが決定しました。」と報告されました。  
 5校目の建設に向けて大きな弾みとなりました。

ふるさとの豊かな  
 自然を肌で感じよう



7月31日(土)、子ども体験学習のラフティング教室が球磨川であり、24人の子どもたちが参加しました。前々日の雨のため球磨川が増水し、実施が危ぶまれましたが、コース変更によりなんとか体験することができました。  
 子どもたちは、ボートに乗る前は緊張して表情が硬く、不安そうでしたが、いざボートに乗り込むとインストラクターの指導のもと、延長約5kmのコースを歓声をあげながら楽しんでいました。(ラフティングの様子は表紙に掲載)



青年海外協力隊

宮本武蔵さん西アフリカ

「ガーナ共和国」からのお便り

みなさんこんにちは。

こちらは水の需要が圧倒的に増す乾期も終わり、雨期のまっただ中となりました。昨年よりも確実に雨期に差掛かるのが早い気がします。気候変動の影響ではないかと思えます。今回はその水について、私の配属先も水供給の活動を行っていることから、ガーナでの状況を少し紹介しようと思えます。



給水車からポリタンクへ給水しています

ポリタンク

上下水道が整備されている地域では断水時に対応するため、整備されていない地域では生活水供給源として利用されます。通常は敷地内の高台に設置され、ポリタンクのサイズにもよりますが、一人20日分で約600円です。  
※私のホームステイ先ではこのポリタンクを利用しています。



ピュアウォーター

ピュアウォーター

日本でいう水の500mlペットボトルのような存在です。一袋(500ml)5ペソ(3.5円)で売られており、大抵の場合、このピュアウォーターを買って喉の渇きを癒します。(時折、不可解な沈殿物や悪臭がすることがあります。)

現在、ガーナ首都近郊では主要都市とを結ぶ高速道路の

建設が行われている傍ら、生活のための井戸が一つも建設されず、人口数千人以上でありながら、満足に生活水の確保もできない環境で人々が生活している村もあります。彼らは、限られた降雨後につくられる限られた水たまり、小川または湖などから水を得ているのが現状です。家畜も同様の場所から水を得る

しかないと、村人は家畜と同じ水を飲み生活しています。ただの泥水ですので、もちろん安全性はなく、下痢や伝染病等を引き起こす原因ともなります。都市開発の裏では、そのような劣悪な環境の中の生活を余儀なくされる人々が、ガーナ国内にはまだまだ多く存在しています。私は、配属先(地域開発専門NGO)の一員として、彼らの活動を少しでもサポートしていければと思っています。



井戸

平成22年度 英国派遣事業報告

平成8年度に始まった英国派遣事業は、今回で12回目を迎えました。本年度は山本哲朗氏(大野中学校校長)を団長に5人が6月19日から26日までの日程で英国を訪問し、学校視察や現地の人と交流を深めました。

「英国の歴史と学校訪問で学んだこと」

山本 哲朗

この度、関係各位の皆様方からのご配慮を賜り英国への派遣事業への参加の機会をいただきました。

その中で、私は特に英国における教育

研修の現場で、改めて感じさせられたことがあります。

そのスクールは、イングランドの南東部に位置するウエストサセックス州

にあり、もともと緑深い古代ロー



▲日本語教室の生徒たちと派遣者

マ期に遡る歴史ある街で、そこに学ぶ12歳から16歳までの女子の公立中学校ミ

そこでは、日本の正しい言葉や文化を理解しようと熱心な生徒たちのまなざしと、生徒自らの意志で語学を習得しようとする意欲的な授業態度に感動させられました。ところで、日本における教育は、何事にも「礼儀」から始まるあいさつや言葉遣いなど「美しい作法」であり、また次代へと継承していくことが大切だと感じています。

また、江戸時代より日本における学問として位置づけられていた儒教の中では、真・善・美を尊ぶ教えがあります。それは、日常生活での正しい行いであり、善悪の区別が出来て美しいものを求めていくという、日本人としてのマナーであ

しかし、近年では正しい日本語やふるまい方など反省していくべき点がたくさんあるように感じます。このようの中に、ミリースクールの生徒たちは自国や他国の文化を理解し、しっかりとした将来への目標を持って学習している姿がとても印象的でありました。今後、本校の生徒たちにもこの研修から学んだことをもとに、「品格ある生徒づくり」をめざして行きたいと思えます。



ホームステイ先のホストファミリーでの夕食

最後に、数多い研修先を通して学んだことは、異国の文化や習慣の「違い」を理解し受け入れていくことも「国際感覚」を身につける大切な要素であると実感できました。

氏名	所属	役職
山本 哲朗	町立大野中学校	校長
鶴田 ほとり	(有) 鶴田有機農園	代表取締役社長
若山 竜介	町立湯浦中学校	教諭
藤井 哲郎	町教育委員会生涯学習課	課長補佐
園川 民夫	町企画財政課 政策推進室	室長

平成22年度町民体育祭 7月18日(日)開催大会結果

【男女ゲートボール】 ●場所 湯浦運動公園

- ◆男子 優勝 湯浦体協 2位 佐敷体協 3位 田浦体協 4位 大東体協
- ◆女子 優勝 大東体協 2位 田浦体協 3位 佐敷体協 4位 湯浦体協

【男子ソフトボール】 ●場所 地域間交流スポーツグラウンド

- 優勝 田浦体協 2位 佐敷体協



平成22年度町民体育祭 7月18日(日)開催大会結果

【ボウリング大会】 ●場所 芦北ボウル

- ◆団体成績 優勝 佐敷体協 2位 湯浦体協 3位 大東体協
- ◆個人成績 優勝 橋本 一美 2位 西 理恵 3位 濱田 安久





## 平成20年の出来事



### 地域間交流スポーツグラウンド完成

地域間交流スポーツグラウンド（旧町民総合グラウンド）が完成し、落成式が行われました（8月10日）。



### 御立岬海水浴場でライブイベント

御立岬海水浴場で音楽とアートを融合したライブイベント「CROSS ZERO」が開催され、町内外から約500人の観客が訪れました（9月24日）。



### 本町から5人目の プロ野球選手誕生

海浦出身の立岡宗一郎選手が、福岡ソフトバンクホークスからドラフト2位で指名されました（12月11日）。



### 韓国 忠清大学生ホームステイ

忠清大学生9人と教授1人が本町でホームステイを行いました。期間中、田浦保育所との交流会などに参加しました（7月24日～27日）。



### 熊本県消防操法大会 優勝

ポンプ車の部で出場した機動分団が、見事に優勝を勝ち取りました（9月2日）。



### JICA 九州所長賞を受賞

「国際化に対応できる人材の育成」を目的に青年海外協力隊現職参加に係る派遣条例の制定やカンボジア学校建設事業等が評価されました（10月20日）。

## 合併5周年記念特集

# 芦北町のあゆみを振り返る

今月号は、平成20年の出来事を振り返ります。

## 平成20年の出来事



### 防災行政無線開始

災害時の緊急情報や行政情報を住民の皆さまに伝達するために整備を進めていた防災行政無線の本格的な運用が開始されました（4月1日）。



### 薩摩街道佐敷宿交流館「栲屋」

薩摩街道に完成しました。木材利用大型施設コンクールで熊本県賞を受賞、熊本景観大賞にも選ばれました（4月14日）。



### 新宮田配水池落成

田浦地区の簡易水道施設宮田配水池が完成しました。田浦・田浦町・小田浦地区の924世帯に給水されています（5月12日）。



### 佐敷城跡 国の指定史跡に指定

佐敷城跡が、これまでの県の指定史跡から国の史跡に指定されました（3月28日）。



### 女島地区簡易水道供給開始

平成15年度から整備を進めてきた施設が3月に県から町に移管し、小崎・釜・沖地区で供用が開始されました（4月1日）。



### 新佐敷トンネル貫通式

南九州西回り自動車道の田浦ICから芦北IC間の新佐敷トンネルが掘り始めてから3年で貫通しました（4月20日）。

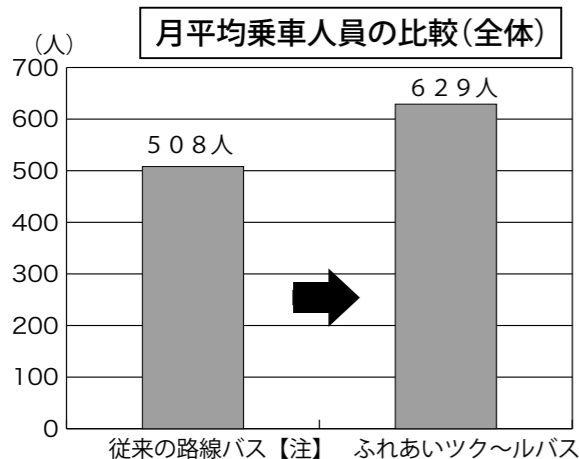


# 「ふれあいツク〜ルバス」ニュース

路線バスの赤字補填の補助金削減と効率的運行を目的に本年6月1日より白石線・大岩線で無償による実証運行がスタートしました。

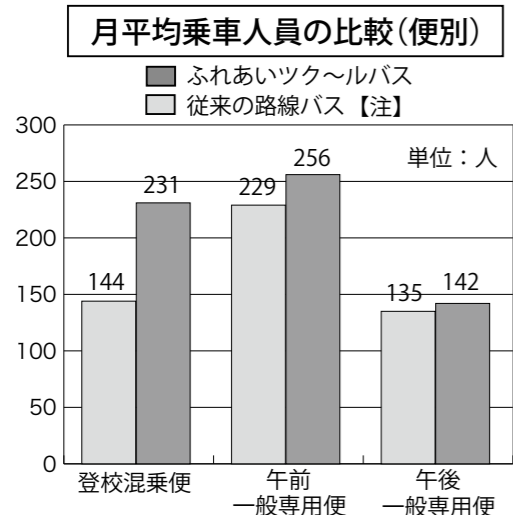
6月1日から2か月間の運行状況を皆さまにお知らせします。

## ◆月平均乗車人員



乗車数は従来の路線バスより121人(24%)増加となりました。

## ◆各便の月平均乗車人員



朝の登校混乗便では1か月間で246人が利用され、従来の路線バスよりも102人が増加して気軽な外出の機会が増えました。

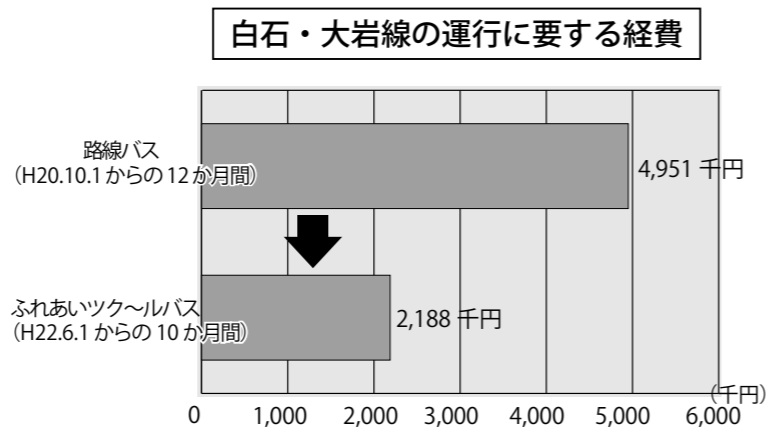


登校時の混乗便です



住民による出発式(市居原区)

## ◆運行に要する経費



「ふれあいツク〜ルバス」の運行業務は、民間会社へ委託しています。

以前までに町から支出していたバス事業者への運行費補助金が半減し、財政的負担の軽減化が図られました。

【注】「従来の路線バス」人員数は、本年度実施した乗降調査の平均値です。

「ふれあいツク〜ルバス」は、運行から2か月が経過し、以前よりも住民の足として“愛用”されています。今後も皆さま方に「ふれあいツク〜ルバス」を利用していただくために、運行時刻やルート等についての検討を行い、さらに利用しやすい生活交通の確保に努めたいと考えています。

また、他の路線でも地域の实情に合った運行体制の導入を検討しています。

皆さま方のご意見等をお待ちしております。

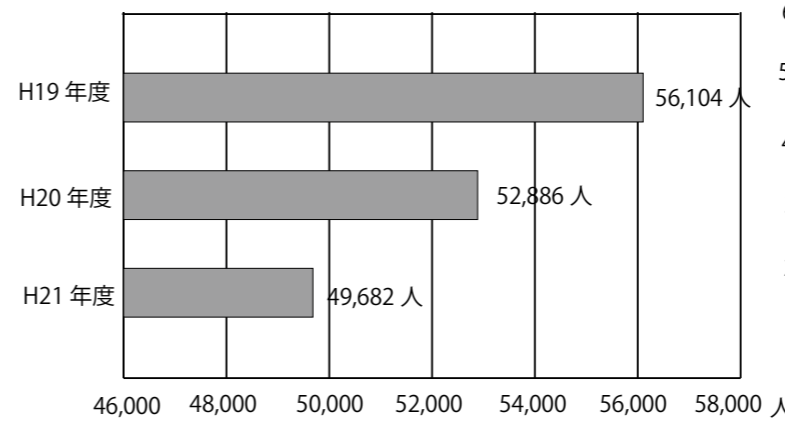
## \*お問い合わせ及び提出先

〒869-5498 芦北町大字芦北2015番地 芦北町役場 企画財政課 政策推進室  
☎82-2511 (内線254) FAX82-2893 Eメール seisaku@town.ashikita.lg.jp

# 芦北町の路線バスの現状です！

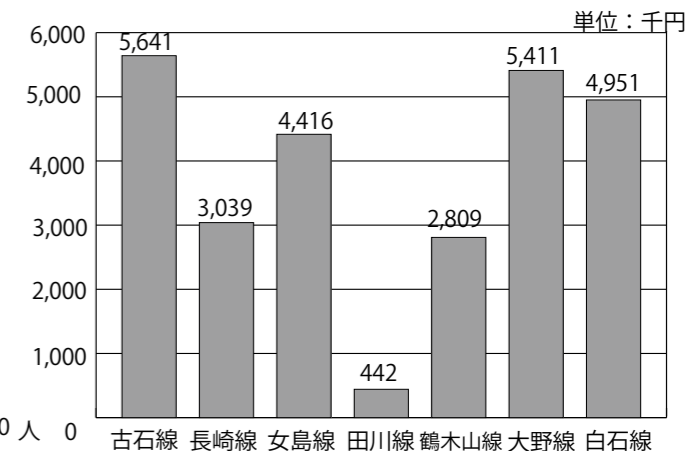
利用者減少により町内を走る路線バスの経営は大変厳しい状況です。通院や買物など、わたしたちの日常生活に欠かせない町内を運行する路線バスの状況をお知らせします。(国道3号を走る路線バス以外の数値です。)

## 芦北町に関する路線バスの乗車人員の推移



路線バスの平成21年度の利用者数は49,682人で平成19年度よりも6,422人減少しており、今後も減少することが予想されます。

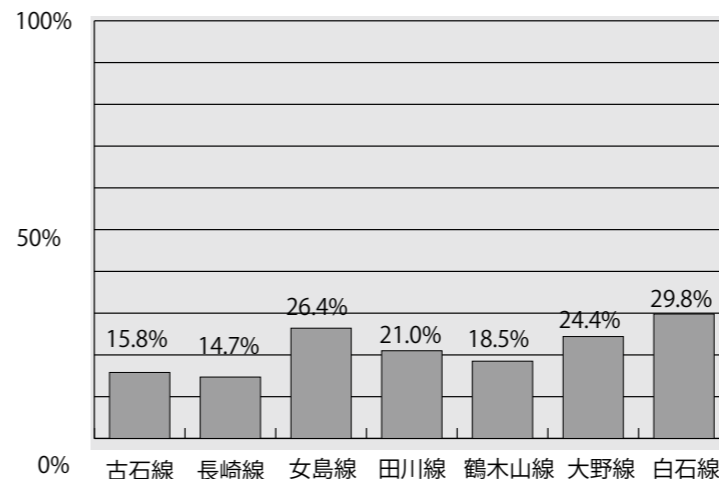
## 路線別運行費補助金額一覧



山間地を往復する路線において、特に赤字運行額が大きく、町の補助金総額が増加する要因となっています。

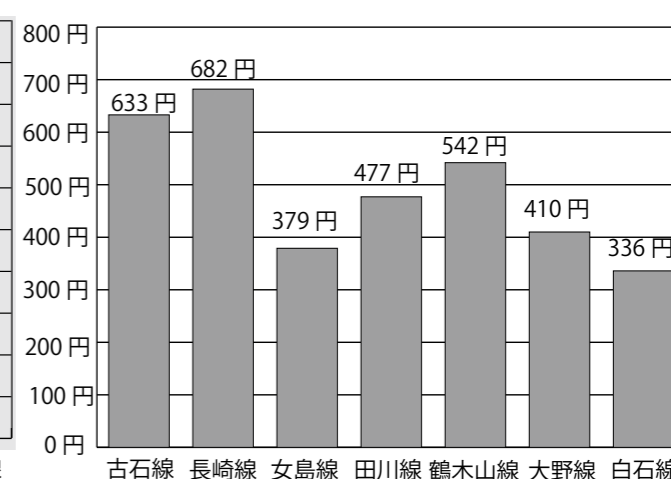
利用者の減少で補助金が  
増加しています

## 運行費用に対する運賃収入の割合



全ての路線バスが30%以下の運賃収入で運行しており、今後も赤字運行の厳しい経営状況は続きます。

## 100円の収入に要する費用



古石・長崎線では100円の収入を得るために約7倍近い経費が必要となっています。



各地域で運行状況の説明を行っています



## 糖尿病を予防しよう



保健センターだより

### ◆血糖値とインスリンの関係

血糖値とは、血液中のブドウ糖の濃度のことをいいます。ブドウ糖は私たちが生きていくために必要なエネルギー源で、食べ物や飲み物（ご飯やめん類、いも類などの「複合糖質」と果物やジュース、菓子類、お酒やビールなどの「単純糖質」の2種類）が材料です。血糖値は、すい臓から分泌されるインスリンの働きで常に一定の量に調整されていて、高くても低くても体にとっては困るものです。

### ◆ブドウ糖の使い方

ブドウ糖はインスリンの働きによって細胞の中に入り込み、エネルギー源として使われることで血液中の血糖値が下がります。また、使われずに余ったブドウ糖はインスリンの働きで肝臓や脂肪細胞に蓄えられ、食事をしない間でも血糖値が下がり過ぎないように使われています。

### ◆血糖値の上がり方とインスリンの使い方の違い

- ご飯50g (=80kcal) を食べると2時間近くかけてブドウ糖は体内にゆっくり吸収され、血糖値はなだらかに上がり、吸収されたブドウ糖は活動のためのエネルギーとして消費されます。この場合、インスリンが少量ずつ使われ、すい臓への負担が少なくすみます。
- ジュース160cc (=80kcal) を飲むと50~60秒でブドウ糖は体内に吸収され、血糖値は急激に上がり、脂肪になりやすい特徴があります。この場合、インスリンは短時間でたくさんの量が必要になるので、すい臓には負担がかかります。

単純糖質（果物、ジュース、菓子類、酒、ビール）の摂り過ぎや食べ過ぎは、インスリンをたくさん必要とするため、インスリンの在庫は減り、すい臓は疲れてきます。そうするとインスリンの生産量は減り、分泌量も少なくなってしまうので、インスリンは決して無駄遣いできないホルモンです。普段の食事の摂り方や内容を振り返り、糖尿病を予防しましょう。



\*お問い合わせ 保健センター ☎86-0200

## 適正受診のお願い

現在、休日や夜間に、軽症の患者さんの救急医療への受診が増え、緊急性の高い重傷の患者さんの治療に支障を来しています。必要な方が安心して医療が受けられるように、医療機関の受診や薬局での薬の調剤の際には、以下のことに留意しましょう。

- 休日や夜間に、救急医療機関を受診しようとする際には、平日の時間内に受診することができないか、もう一度考えてみましょう。
- かかりつけの医師を持ち、気になることがあったら、まずは相談しましょう。
- 同じ病気で複数の医療機関を受診すると、重複する検査や投薬により、かえって体に悪影響を与えてしまう心配があります。
- 薬が余っているときは、医師や薬剤師に相談しましょう。
- 後発医薬品（ジェネリック医薬品）は、先発医薬品と同等の効能効果を持ち、費用も安くすみます。「ジェネリック医薬品希望カード」を医療機関や薬局に提示し、利用について相談しましょう。



\*お問い合わせ

住民生活課 医療年金係 ☎82-2511 (内線142)

## 「うたせ船で水俣病を学ぶ」講座参加者募集

風力で動く環境にやさしい「うたせ船」に乗って、水俣病のことを学んでみませんか。かつて水銀で汚染されながらも美しい海を取り戻した不知火海の今を体感しましょう。また、再生した海からの贈り物である魚介類を漁師さんの指導のもと調理し、浜料理として食することができます。



昨年の講座の様子

◆日時 9月25日(土) 8時~15時30分  
(荒天の場合は、10月2日(土)に延期)

下船後、きずなの里において講演会を開催します(13時30分~)。

◆集合場所 芦北漁協前(計石)

◆募集人員 60人(小中学生親子歓迎)

◆参加費 1,000円/人

◆応募方法 ハガキに、①住所、②氏名、③年齢、④電話番号を記入し下記まで郵送してください。1枚のハガキで2人まで応募することができますが、その場合は2人分の氏名等を記載ください。なお、電話、FAXでの応募は受付ません。

◆応募先 〒869-5498

芦北町大字芦北2015番地 芦北町役場 住民生活課 環境対策室

◆応募期限 8月23日(月) 必着

◆発表 応募者多数の場合は抽選を行い、当選者に対する通知(9月上旬予定)をもって発表に代えさせていただきます。

◆その他 参加者には簡単な感想文をお願いします。

\*お問い合わせ

住民生活課 環境対策室 ☎82-2511 (内線147)

## 平成22年10月1日に国勢調査を実施します!



10月1日を基準に、全国一斉に「平成22年国勢調査」が行われます。国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象となる大規模な統計調査です。調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

9月下旬に調査員が皆さんのお宅に伺い、調査票を配布しますので、調査へのご理解とご協力をお願いします。

\*お問い合わせ 企画財政課 政策推進室 企画調整係 ☎82-2511 (内線253)

## 「道路交通センサス」の実施のお知らせ

国土交通省では、将来の交通計画を立てるための基礎資料を得る目的で、今年の秋頃に、全国一斉に自動車の利用実態調査(道路交通センサス)を実施します。

無作為に選定された調査対象車両を所有されるお宅に調査員が訪問しますので、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

\*お問い合わせ

国土交通省九州地方整備局 道路部 道路計画第二課

国土交通省九州地方整備局 熊本河川国道事務所 調査第二課 ☎096-382-1111



臨時職員の募集

町では、緊急雇用対策事業を活用し、町内在住の失業者のため、次の雇用のつなぎとして臨時職員を募集します。

- ▼募集人数 3人
▼対象 離職した労働者(年齢不問)
▼種別

- ① 医療費助成申請データ入力など(福祉課) 1名「パソコン入力ができる方」 日額5080円×20日×6か月(1日8時間)【10月1日〜】
② 幼稚園の保育支援など(教育課) 1名「幼稚園教諭の資格がある方」 日額7500円×20日×6か月(1日8時間)【10月1日〜】

- ▼提出書類 履歴書(写真付)
※希望職種を種別番号で記入ください。
▼提出先 商工観光課
▼提出方法 書類審査、面接
※お問い合わせ 商工観光課 商工係

- ☎(82)2511(内線171)
◎面接指導講座
◎ミニ面接会または模擬面接
◎フォローアップ事業の実施
▼受講料 無料(検定料5100円は自己負担です)
▼開催日時 9月28日(火)〜10月14日(木) 9時30分〜16時30分
※日曜祝祭日及び10月4日を除く
▼場所 水俣市総合もやい直しセンター
▼対象者 求職者で結婚や育児・介護により退職した者や就業経験がない者、離職者等で経済的緊急性が高く早急な就職を望む者(学生は不可)
▼参加条件 ・就職につなげる方・全期間の参加が可能な方・資格試験を受験できる方
▼定員 20人
※応募多数の場合は選考あり
▼申込受付期間 9月6日(月)〜9月17日(金)
※お問い合わせ 財熊本県雇用環境整備協会
☎096(382)5445

「お母さんのための再就職実践コース」参加者募集!

県では、再就職を希望する子育て女性のための就職支援講座への参加者を募集します。

- ▼実施日 10月6日(水)〜12月17日(金)のうちの11日間
▼参加費 無料(ただし、パソコン講習の教材費は自己負担。1000円)

家屋の新築・増築及び解体の届出

固定資産税は、毎年1月1日に所有している土地・家屋等に課税されます。

家屋については、課税前に家屋を調査する必要がありますので、新増築(倉庫を含む)をされた方は、税務課までご連絡ください。

また、家屋を解体された場合は、「解体届」の提出が必要となります。(届出がなければ翌年度も課税されますので、もれなく手続きをしてください)

「解体届」の用紙は役場税務課または、田浦基幹支所にあります。
※お問い合わせ 税務課 固定資産税係

- ☎(82)2511(内線124)

後期高齢者医療の被保険者の皆さまへ

臓器移植に関する法律の改正により、被保険者証に「臓器提供に関する意思表示欄」が設けられることになりました。今年度はお持ちの被保険者証の裏面に「臓器提供意思表示シール」を貼ることで臓器提供に関する意思表示が出来ます。

「臓器提供意思表示シール」をご希望の方は役場住民生活課または、

田浦基幹支所にございますのでご利用ください。
※お問い合わせ 住民生活課 医療年金係
☎(82)2511(内線142)

農業用廃ビニール等の集荷

- ▼集荷期日 8月24日(火) 8時〜12時
※台風・荒天の場合は8月31日(火)同時刻に延期。

- ▼集荷場所
・JAあしきた(田)選果場(旧第1選果場)
・JAあしきた芦北集荷場(旧第2選果場)
▼集荷物
①塩化ビニールフィルム
②ポリエチレンフィルム
③その他資材(肥料袋、甘夏ポリ袋、かん水チューブ、アゼナミ、寒冷紗、育苗ポット、レタス包装紙、ハウスバンド、育苗箱、防風・防虫ネット、防水シート(ブルーシート)、粘着テープ、タイベックシート(果樹用マルチ)、塩ビ管(VP4m×30mm)、畜産飼料用ラップ、液肥容器、ダクト、煙草ポリ(つづら折り)、パオパオ(べたかけ資材)
▼自己負担
①無料 ②8円/kg
③16円/kg(パオパオのみ17円/kg)

▼料金徴収 集荷当日に現金で徴収します。
▼梱包注意
◎フィルム等はよく乾燥させ、泥やゴミをきれいに落とした後、幅30cm・長さ1mくらいに折り重ね、1束の重さを10kg〜15kgで梱包

◎梱包用の紐は、同類のものを使用する(ポリの梱包には、同じポリをひも状に切り縛る)
◎種類ごとに重量を量るため、それぞれに分類して搬入
※集荷当日は、農業空容器の回収はいたしません(11月中旬に回収予定)。

※委任状を記入していただきますので、必ず印鑑をご持参ください。
※お問い合わせ あしきた農業協同組合 営農部
☎(82)4874

早期就職を目指す方へ、パソコン講座の受講生募集

- ▼講座内容
◎CS表計算3級(コンピュータサービス技能評価試験)
◎資格取得講座
文書作成【Word入門・文章入力・Wordの活用】、表計算活用【Excelの基礎知識・ワークシートの活用グラフなど】

◎キャリアカウンセリング
▼受付 9月7日(火)〜9月17日(金)
▼試験日 11月7日(日)
▼試験場所 熊本市、八代市、玉名市、天草市
▼受験願書の請求先 消防試験研究センター熊本支部、水俣消防本部、芦北消防署
※お問い合わせ 水俣消防本部 ☎(63)1192
芦北消防署 ☎(82)4731

平成22年度 第2回危険物取扱者試験

一行詩「いのちのうた」作品募集
一行詩とは、短い詩のことです。50文字以内で表現してください。
▼募集期間 8月2日(月)〜9月13日(月)
▼応募対象 熊本県内在住の方(小学生以上)
▼テーマ「心の声が聞こえますか」
〜考えよう命で結ばれる大切な絆〜
▼応募方法 ハガキ・FAX・電子メール。1人2作品まで。自作で未発表のものに限る。
▼表彰 最優秀賞、優秀賞、入選、学校賞
※応募先・お問い合わせ 公益社団法人 くまもと被害者支援センター
熊本市水前寺6-9-15
☎096(386)0337
FAX096(386)0338
電子メール center@k-v-support.jp

田浦子育て支援センター 9月の行事
7日(火) 戸外で遊ぼう(御立岬公園)
13日(月)〜17日(金) 敬老の日プレゼント作り
15日(水) 運動会総練習
25日(土) 運動会へ参加しよう
30日(木) 誕生会
※支援センターも田浦保育所の運動会と一緒に参加します。
◆センター利用時間 毎週月曜日〜金曜日 9時30分〜12時 14時45分〜17時15分
※お問い合わせ 田浦子育て支援センター(田浦保育所内)
☎87-0034







- 葦北鉄砲隊演武
- 葦北伽哩街道
- アマモ研究パネル展示
- 葦北子ども絵画展

- マイ箸つくろうコーナー
- うたせ船のライトアップ

など

◆ 9月4日は、御立岬公園駅から会場まで「肥薩おれんじ鉄道無料シャトルバス」が運行されます。

\*お問い合わせ 商工観光課  
☎(82)2511(内線172)

その他にも様々な催しがあります。

# CROSS ZERO

MUSIC ENTERTAINMENT X ART PERFORMANCE SHOW

10

2010.9.4 SAT  
開場/11:00 開演/12:00~20:00

芦北町御立岬ビーチ  
前売:¥3,000/当日:¥4,000(中学生以上)  
※小学生は前売、当日とも¥1,000 ※未就学児は入場無料

音とシブレットで自然とひとづらになる  
跳べ!御立岬。

番組公開収録  
やっちゃいます!

M-1王者バトル参戦!

2010年、シングル・lower city、で4ジャーディユー、オリコン初登場14位獲得、新人コンクールの中でも注目の人として話題になる、今年夏には2ndシングル「君を待てる-education-」、さらに1stアルバム「Possibility」がリリースされた。

舞花 凱旋LIVE!!

Big John TENTA シガキマサキ 園野真也 黒本ロック組 大村唯雄 英太郎BAND 板倉 敦(アートパフォーマンス)

7月30日に来館者が4万人を突破!!  
芦北町立星野富弘美術館だより

星野富弘美術館では、9月12日(日)まで、「星野富弘の多彩な詩画展」を開催しています。  
また、9月15日(水)からは、原画展「時の動き」を開催します。  
どうぞご来館ください。



作品名「すずめ」

芦北町立星野富弘美術館 「星野富弘の多彩な詩画展」

- ▼入館料 一般(高校生以上)500円 16歳未満(中学生以下)300円 6歳未満(就学児未満)無料
- 団体割引・20人以上 一般400円 16歳未満260円 障がい者手帳をお持ちの方とその介護者1名5割引 ※障がい者手帳の提示をお願いします。
- ◎年間フリーパスチケット(購入日から1年間有効) 一般2000円 16歳未満1200円 16歳以上の障がい者1000円 16歳未満の障がい者600円
- ▼開館時間 10時~18時(4月1日~9月30日) 9時~17時(10月1日~3月31日)
- ▼休館日 第2・4月曜日
- \*お問い合わせ ☎(86)16000